

中央区におけるいじめの認知について

1 認知件数

(件)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
小学校	11	9	16	11
中学校	2	0	7	2
計	13	9	23	13

※「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より

2 認知したきっかけ

区 分	平成 29 年度				平成 28 年度			
	小学校		中学校		小学校		中学校	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
学級担任が発見	1	9.1			1	6.3		
学級担任以外の教職員が発見					1	6.3	1	14.2
養護教諭が発見								
スクールカウンセラー等の外部の 相談員が発見								
アンケート調査により発見	1	9.1						
本人からの訴え	3	27.3			3	18.8	2	28.6
保護者からの訴え	6	54.5	1	50.0	11	68.8	3	42.9
児童・生徒（本人を除く。）からの 情報							1	14.2
地域の住民からの情報								
学校以外の関係機関（相談機関を含 む。）からの情報			1	50.0				
その他								
計	11	100.0	2	100.0	16	100.0	7	100.0

※構成比は小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

3 いじめの態様

(単位：件)

区 分	小学校	中学校
冷かしゃからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる。	8	2
仲間はずれ、集団による無視をされる。	3	0
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	2	0
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	0	0
金品をたかられる。	0	0
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	1	0
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	2	0
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる。	1	0
その他	0	0

※ 複数回答あり